

鐵 鋼

第 30 年 第 3 號 昭和 19 年 3 月

論 說

鋼の階段焼入に関する研究
(I の 2) 菅 野 猛 61

熔融鋼滓の酸化力に関する研究 大 中 都 四 郎 72

熔融鐵中に於けるマンガン・硫
黄間の平衡に就て 的 場 幸 雄 75
鵜 瀨 達 二

鋼材節減を目的とする高力鋼の
研究 藤 原 唯 義 79

鐵鋼中の含有ガスに関する研究 (V)
(熔融状態に於ける鐵の酸素
溶解度並びに凝固時の酸素分
離に就て) 矢 島 忠 和 89

鐵の新しき AN 變態に就て 早 矢 仕 功 98

鹽素法に依る鋼中の非金屬介在
物の定量法に就て (III) 森 協 和 男 101

銑鐵中の磷迅速分析方法に就て 藤 井 定 夫 105

翻 譯 113

雜 錄 117

日本鐵鋼協會記事 112, 122

Technical Papers

Study of the Stepped Quenching of
Steel (I, 2) Takesi Sugano 61

Study of Oxidizing Power of Molten
Slag Tosiro Onaka 72

Über das Gleichgewicht zwischen
Mangan und Schwefel in Flüssigen
Eisen Satio Matoba, Tatuji Unotoro 75

Study of High Strength Steel in
View of saving Steel Material
..... Tadayosi Huziwaru 79

Sauerstofflöslichkeit im Flüssigen
Eisen und Ausscheidung des
Eisenoxyd bei der Erstarrung
..... Tadakazu Yajima 89

On the New Transformation of Iron
at 1137±4°C Isawo Hayashi 98

On the Determination of Non-metallic
Inclusions in Steel by the Chlorine
Method (III) Ferro-Chromium
..... Kazuo Moriwaki 101

The Rapid Analysis of Phosphorus
in Pig Iron Sadawo Huzii 105

Reviews 113

Miscellaneous 117

Proceedings of the Institute 112, 122

“TETU TO HAGANE”

THE JOURNAL OF THE IRON AND STEEL INSTITUTE OF JAPAN Vol. 30 No. 3 March 1944; Published by the Institute Naka-14-gô-kan, 10 Marunouchi-2-tyome, Kôjimachi-ku Tokyo, Japan

專 賣 許 金 屬 セ リ ウ ム
發 火 合 金
チ ル コ ン 精 鑛
ル チ ル 精 鑛
株 式 日 本 精 工 所
稀 有 金 屬 精 鍊 研 究 所
東 京 ・ 日 本 橋 ・ 兩 國 三 (電 話 浪 花 2612)

(各合金・炭化物共)

特 許
ニツク電氣發熱体
電氣爐用
最 高 ノ 性 能
最 高 温 度
1750
優 秀 ナ ル 品 質
製 造 發 賣 元
日 本 特 殊 電 化 工 業 株 式 會 社
橫 濱 市 中 區 尾 上 町 一 丁 目 五 番 地
電 話 長 老 町 (3) 四 三 二 七 番

